

第14回 全国若者・ひきこもり 協同実践交流会 in あいち

社会のあり方が大きく変化し、正解が誰からも見えにくくなっている今、排除され、孤立している若者があちこちで生まれています。

この状況に対し、**何とかしたい!**と、全国各地で大小様々な取り組みが始まっています。**「誰もが自分らしく暮らしていける社会」**を作るために、これらの実践を共有し、語り合い、学び合って、明日へのヒントを見つけたい。

全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in あいちは、そんな想いで2月に開催します。

大会テーマ:「“私”の問題を“わたしたち”のチャレンジに」

日程:2019年2月9日(土)

10日(日)

会場:名古屋工業大学(名古屋市昭和区)

参加費:一般 4,000円

学生・若者 1,000円

*「学生・若者」は自己申告です。



全体シンポジウム

「若者とは何か?」「ふつうって何?」「つながりとは?」といった、一見明らかそうに見える言葉を今一度問い直し、立ち止まって考えたいと思います。

分科会

1日目は、困窮や障害など生きづらさの要因を学ぶ分科会を開催します。
2日目はアウトリーチや居場所、学び、働くなど、実践の分科会を開催します。

おたのしみ

マルシェや会場全体ワークショップに加え、当日のナビゲート役となるコンシェルジュブースを設けます。

お問い合わせ

申し込み開始 2018年10月下旬頃

現地事務局:(一社) 草の根ささえあいプロジェクト

メール:kp.hikikomori2018@gmail.com

全国事務局:(一社) JYC フォーラム

メール:info@jycforum.org

大会グランドルール

- * 主人公はわたし 自分の思いで歩こう
- * 違いは宝 小さな声に耳傾けて
- * 正解を求めない ナイスチャレンジ!ぐるぐるしよう

発達特性

生きづらさの背景にある特性について学びます

家族

ひきこもる人を抱える家族の悩みや、どう向き合うかを学び、考えます

教育

義務教育に限らず、若者に必要な学びや経験とは何か、考えます

アウトリーチ

ひきこもりや相談支援のアウトリーチの実践について考えます

コンシェルジュ
会場のナビゲーター
「コンシェルジュ」が
お待ちしております

働く

働く機会をつくる実践や、
困難を抱える方の企業との
マッチング等について
考えます

*出典:第13回 富山大会 分科会9

全体シンポジウムテーマ: テーマ未定

1日目は、発達特性、精神障害、関係性の困窮、依存、教育など、生きづらさの背景を探る分科会を開催します。

2日目は、余暇活動(居場所)、働く、地域、非行、ピアサポート、アウトリーチなどの実践を語り学ぶ分科会を開催します。

分科会は案の段階です。
まだまだ増える予定です。

ボランティア募集中!!